If your child got any of the diseases below, and before attending the nursery when they get recovered, please ask the doctor to fill in this document and submit it to the class teacher.
もしお子さんが以下の感染症にかかり、回復して登園する場合は、医師にこの書類に記入してもらい、担任まで提出してください。

Certification of Recovery (Doctors must fill in)

意　見　書（医師記入）

梅　の　花　　保育園施設長　殿

入所児童氏名

年　　月　　日　生

（病名）　（該当疾患に☑をお願いします）

	Measles 麻しん（はしか）※
	Flu インフルエンザ※
	Rubella 風しん
	Chicken pox 水痘（水ぼうそう）
	Mumps 流行性耳下腺炎（おたふくかぜ）
	Tuberculosis 結核
	Pool fever 咽頭結膜熱（プール熱）※
	Pink eye 流行性角結膜炎
	Pertussis 百日咳
	Escherichia coil infection 腸管出血性大腸菌感染症（O157、O26、O111等）
	Acute hemorrhagic conjunctivitis 急性出血性結膜炎
	Meningitis 侵襲性髄膜炎菌感染症（髄膜炎菌性髄膜炎）

症状も回復し、集団生活に支障がない状態になりました。
年　　月　　日から登園可能と判断します。

年　　月　　日

医療機関名

医師名

※必ずしも治癒の確認は必要ありません。意見書は症状の改善が認められた段階で記入することが可能です。

※かかりつけ医の皆さまへ
　保育所は乳幼児が集団で長時間生活を共にする場です。感染症の集団発症や流行をできるだけ防ぐことで、一人一人の子どもが一日快適に生活できるよう、上記の感染症について意見書の記入をお願いします。
※保護者の皆さまへ
　上記の感染症について、子どもの病状が回復し、かかりつけ医により集団生活に支障がないと判断され、登園を再開する際には、この「意見書」を保育所に提出して下さい。